

令和7年 緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰

受賞者 紹介

緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰とは、緑化推進運動の実施について、顕著な功績のあった個人又は団体に対し、内閣総理大臣が表彰を行うものです。

令和7年は13の個人・団体が受賞されました。本誌では毎号、受賞者の方々をご紹介します。

特定非営利活動法人 和光・緑と湧き水の会(埼玉県和光市)

同団体は、平成19年に設立され、「身近な自然を知り、守り、活かす活動」をモットーに、緑地整備や環境調査、環境教育の実施を通じて、地域の緑化推進に貢献してきました。

枯れた樹木の伐採等の整備活動に加え、和光市と協働で環境調査を実施し、その成果は「和光しみどりの基本計画」に活用され、同市の豊かな水とみどりを次世代へつなぐ取組に役立てられています。

また、市民向けの緑地観察会の開催や小学校の環境学習のサポート、絵本や紙芝居の制作、自然環境マップの作成などを通じて、環境教育や地域の交流促進にも貢献しています。



※活動ウェブページ: <http://wako-wakimizu.org/>



会員の皆さん



湧水周辺での環境調査



小学校の環境学習

過去の受賞者については林野庁ウェブサイトをご覧ください。

https://www.rinya.maff.go.jp/j/sanson_ryokka/hyosyo/index.html



人と森をつなぐ情報誌



2025
No.221

表紙の写真: ウッドデザイン賞2024大阪・関西万博特別賞

(国際博覧会担当大臣賞)受賞作品

霧島神宮駅前プロジェクト 光来 JR日豊本線 霧島神宮駅

提供: 一般社団法人日本ウッドデザイン協会

ウェブアンケートにご協力をお願いします!

<https://www.contactus.maff.go.jp/rinya/form/kouhou/202508.html>



Contents

3 特集 都市の木造化に向けて

8 TOPICS 01 令和7年度の「聞き書き甲子園」がスタートしました!

10 TOPICS 02 岩手県大船渡市の林野火災について

12 日本の林業遺産を知ろう! 日本の化学産業を支えたクスノキの人工林

14 海外・現場最前線からの便り 熱帯林保全の「一丁目一番地」、コンゴ盆地の現場から

16 国有林野事業の取組 石鎚山における利用推進と保全管理の取組

18 TOPICS 03 クリーンウッド法の制度普及に向けた取組

19 みどりの大使が行く! 福島県へ行ってきました